

番号	6- 4	申請者	精神科医師 田中 恭子
<p>【審査申請課題】 強度行動障害をもつ児・者の生活の質（Quality of life）に関する研究</p>			
<p>【審査課題の概要】 強度行動障害の人達への支援は行動障害の軽減が焦点になり、当院でもそのように取り組んできた。しかし、行動障害の改善だけが目標ならば、行動制限や薬物量を増やすことなどによっても可能で、ともすればそれでよしとなりがちである。目指すべきは本人の視点にたち、生活の質（Quality of life、以下QOL）を上げることであると考え。しかし、重度・最重度の知的障害を持ち、自分の意思を表出することのできない者のQOLを考えることは容易ではない。国内外をみても、当院の重心病棟に入院するような強度行動障害をもつ児・者のQOLを適切に評価する尺度が存在しない。強度行動障害をもつ児・者の本人の視点にたった時のQOLとは何か、QOLを測定するにはどうすればいいのかについて研究を行う。</p>			
審査結果	承認	2025年1月24日	